

記事

[Megumi Kakechi](#) · 2021年4月29日 1m read

ミラーリングの機能について

これは [InterSystems FAQ サイト](#)の記事です。

InterSystems のミラーリングを使用することで、以下2つの目的を達成できます。

1. 自動フェイルオーバー
2. ディザスタリカバリや、ビジネスインテリジェンスのためのデータベースの複製

1 については、2台の InterSystems 製品を利用し、プライマリサーバの InterSystems 製品に障害が発生した場合は、もう片方の InterSystems 製品に自動フェイルオーバーが行えるミラーリング構成です。

2 については、1台のプライマリサーバである InterSystems 製品から、遠隔地も含め、任意の拠点にある複数台の InterSystems 製品へ (= 非同期ミラーメンバ) データベースファイル (InterSystems IRISは「IRIS.DAT」、Cache / Ensemble / HealthShareは「CACHE.DAT」) のミラーリングを行います。(また、複数のプライマリサーバから1台の非同期メンバのInterSystems 製品へのミラーリングも行えます。)

詳細は以下ドキュメントをご参照ください。

[InterSystems IRIS ミラーリングについて【IRIS】ミラーリングについて](#)

あわせて、以下の記事も是非ご覧ください。

[Cache Mirroring 101 : 簡単なガイドとよくある質問](#)

[#Mirroring](#) [#システム管理](#) [#ヒントとコツ](#) [#Cache](#) [#Ensemble](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%83%9F%E3%83%A9%E3%83%BC%E3%83%AA%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%81%AE%E6%A9%9F%E8%83%BD%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6>